

大鹿村中央構造線博物館たより 137号



2020年10月発行

TEL: (0265)39-2205
staff69@mtl-muse.com

レンタサイクルで北川露頭へGO！



図1 道の駅から北川露頭までの行程

最近、道の駅で、レンタサイクルが利用できるようになりました(写真1)。電動アシスト付きで、坂道も楽に進めるとのことなので、試しに北川露頭まで往復してみることにしました。レンタサイクルの受付窓口は、大鹿村観光協会です。2020年9月の時点では、半日(4時間まで)1000円の特別価格となっているそうです。今回、大鹿村観光協会の村松さんが同行してくださりました。

行程は国道152号線に沿って、北上するのみです(図1)。途中役場のところで右折します。村役場から大栗までの間は、国道とほぼ並行する脇道を通っても可です。

走り始めて10分ちょっと、蛍の泉で水を補給するため小休止しました。鹿塩川の対岸の景色を見ると、国道と平行に大きな丘が連なっているのが見えます(写真2)。これは断層丘陵^{だんそうきゅうりょう}というもので、丘の向こう側の凹んだ場所を、国道と平行に、中央構造線が延びています。



写真1 道の駅のレンタサイクル



写真2 螢の泉から見た断層丘陵

中学校を過ぎたあたりから、左手に白い崩壊地が見えます(写真3)。大西公園と同じマイロナイトの崩壊地です。さらに進むと、小塩集落手前に急坂があり、右手に巨大な法面^{のりめん}があります(写真4)。この巨大法面の工事の際に、中央構造線の断面が見えたそうです。中央構造線は、ほぼ国道152号線沿いを通っているため、この後も北入集落のゲートボール場(写真5)など、何か所かで、中央構造線の真上に来る地点を通過していきます。



写真3 鹿塩川右岸のマイロナイト崩壊地



写真4 小塩の中央構造線が通っている巨大法面



写真5 北入のゲートボール場



写真6 北川露頭

片道14.5km、1時間半かかって、北川露頭に到着しました(写真6)。この日は悲しいことに、駐車場のところにゴミが落ちていました。ゴミは必ず持ち帰るようにお願いします。

帰路は、ずっと下り坂で楽ですが、スピードを出しすぎないように気を付ける必要があります。役場のところまで戻って、左折して少し進むと、(株)大鹿砕石^{さいせき}さんの採石場入口があります(写真7)。この採石場では、道路の舗装材に使うマイロナイトを採掘しています。そして、実はこの奥にひっそりと、マイロナイトの大きな岩石標本と、解説版があります。(宮崎)

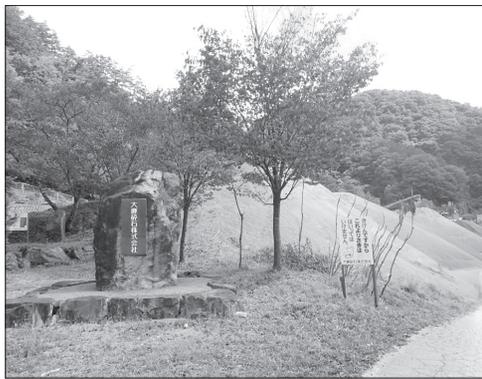


写真7 (株)大鹿砕石入口



写真8 写真7後方にあるマイロナイトの解説版

エコパークスキルアップ講座

講師：蛭間啓さん(ひるま植生 salon 代表)

大鹿村内の私有地をお借りして、11月の森の様子を見て行きます。一日中、急坂を歩き回ります。新型コロナウイルス感染症の状況次第では、急な中止もあり得ます。ご了承ください。

日 時：2020年11月2日(月) 10:00~15:30

集合場所：大鹿村中央構造線博物館もしくは現地

持ち物：昼飯、飲み物、歩きやすい靴と服装、雨具

申込先：大鹿村中央構造線博物館 ☎39-2205

申込締切：2020年10月31日(土)

参加費：無料

